

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書 ✓  
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日) ✓

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人水の木会 ✓
- ① ☒ 財団 ☐ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 山口県下関市富任町六番 1 8 番 1 8 号

(3) 設立認可年月日 昭和 3 0 年 7 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 3 0 年 7 月 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	水 木 寛	医師 (下関病院管理者、老健施設管理者)
理 事	水 木 誠子	経営有識者 (社会福祉法人理事長)
同	小 田 保	医師 (元下関医師会会長)
同	岡 村 八重子	医療従事者 (元下関病院看護部長)
同	小 野 信周	医師 (萩病院管理者)
同	末 次 正知	医師 (下関病院附属地域診療クリニック管理者)
監 事	岸 本 斉之	経営有識者 (税理士)
監 事	八 幡 久恵	経営有識者 (税理士)
評 議 員	美 柑 俊雄	経営有識者 (自営業)
同	宮 崎 誠司	医師 (宮崎内科クリニック管理者)
同	千 葉 武彦	医師 (千葉クリニック管理者)
同	原 良英	医師 (はら医院管理者)
同	有 松 秀敏	医師 (有松医院管理者)
同	岸 本 康司	経営有識者 (税理士)
同	田 崎 育実	経営有識者 (税理士)
同	中 村 建徳	医師
同	水 木 玲子	医師
同	中 村 愛	薬剤師
同	大 野 延夫	特に必要と認められる者
同	濱 崎 進	経営有識者 (司法書士)

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」  
以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	下関病院 萩病院	下関市富任町6丁目18番18号 萩市大字堀内278番地	精神病床 300床 精神病床 188床
診療所	下関病院附属 地域診療クリニック	下関市梶栗町4丁目2番34号	—
介護老人 保健施設	豊松苑	下関市富任町6丁目17番20号	入所定員 50名

- 注）1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
有料老人ホーム山茶花	下関市富任町3丁目4番28号	有料老人ホーム
下関病院訪問看護ステーション	下関市梶栗町4丁目2番34号	訪問看護事業
下関病院 居宅介護支援事業所	同 上	居宅介護支援事業
福祉サービスかじくり	下関市梶栗町4丁目2番33号	就労継続支援B型
有料老人ホーム椿の郷	萩市大字椿東6030番地13	有料老人ホーム
障害者グループホームはぎ	萩市大字堀内334番地	共同生活援助事業
福祉サービスだいだい	萩市山田字西沖田4718番地1	就労継続支援B型

- 注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

特記事項なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和2年5月 2019年度の事業報告、決算報告等、事業計画等

令和3年3月 売買契約承認、評議員の選任

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

特記事項なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

特記事項なし

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

特記事項なし

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特記事項なし

- (9) その他

令和2年9月 下関病院 許可病床数の変更 296床 ⇒ 300床

萩病院 許可病床数の変更 192床 ⇒ 188床

以上

様式 2

法人名 医療法人水の木会 ✓  
所在地 山口県下関市富任町六丁目 1 8 番 1 8 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録 ✓  
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在) ✓

1. 資 産 額 7,657,077 千円 ✓  
2. 負 債 額 3,316,757 千円 ✓  
3. 純 資 産 額 4,340,320 千円 ✓

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		2,439,828 ✓
B 固 定 資 産		5,217,249 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)		7,657,077 ✓
D 負 債 合 計		3,316,757 ✓
E 純 資 産 (C - D)		4,340,320 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人水の本会  
所在地 山口県下関市富任町六丁目 18 番 18 号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 3 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 2,439,828	I 流 動 負 債	✓ 569,571
現金及び預金	、 1,649,985	支払手形	
事業未収金	、 688,433	買掛金	、 78,987
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	、 36,623	未払金	、 273,571
前渡金		未払費用	
前払費用		未払法人税等	、 13,062
繰延税金資産		未払消費税等	、 4,433
その他の流動資産	、 64,787	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	✓ 5,217,249	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	✓ 4,906,307	預り金	、 15,298
建物	、 3,611,125	前受収益	
構築物	、 34,316	賞与引当金	、 162,740
医療用器械備品	、 123,381	その他の流動負債	、 21,480
その他の器械備品		II 固 定 負 債	✓ 2,747,186
車両及び船舶	、 4,062	医療機関債	
土地	、 1,123,606	長期借入金	、 2,318,835
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	、 9,817	建物圧縮引当金	、 428,351
2 無 形 固 定 資 産	✓ 30,787	その他の固定負債	
借地権		負債合計	✓ 3,316,757
ソフトウェア	、 30,114	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	、 673	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	✓ 280,155	I 資 本 金	✓ 10,000
有価証券	、 263,601	II 資 本 剰 余 金	
長期貸付金		III 利 益 剰 余 金	✓ 4,330,320
保有医療機関債		積立金	
その他長期貸付金		繰越利益剰余金	
役員等長期貸付金		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
長期前払費用	、 3,022	その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	、 13,532	純 資 産 合 計	✓ 4,340,320
資 産 合 計	✓ 7,657,077	負債・純資産合計	✓ 7,657,077

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人水の木会  
所在地 山口県下関市富任町六丁目 1 8 番 1 8 号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		4,225,740 ✓
2 事業費用		
(1) 事業費		4,170,390 ✓
(2) 本部費		
本来業務事業利益		55,350 ✓
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		455,525 ✓
2 事業費用		477,506 ✓
附帯業務事業利益		▲ 21,981 ✓
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		33,369 ✓
II 事業外収益		
受取利息	✓ 1,711	
その他の事業外収益	✓ 74,060	75,771 ✓
III 事業外費用		
支払利息	✓ 7,629	
その他の事業外費用	✓ 32	7,661 ✓
経常利益		101,479 ✓
IV 特別利益		
固定資産売却益	✓ 2,000	
その他の特別利益	✓ 67,425	69,425 ✓
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	✓ 36,720	36,720 ✓
税引前当期純利益		134,184 ✓
法人税・住民税及び事業税	✓ 30,672	
法人税等調整額		30,672 ✓
当期純利益		103,512 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。